



投資家・国民の皆さま

公正、透明、健全な事業活動

透明性の高い経営の推進

外部評価により透明性の向上を図っています

当社では事業の効率性・透明性の向上を図るため、社外の有識者からなる事業評価監視委員会を設置しています。毎年1回開催し、当社的高速道路事業について第三者の立場から評価をいただき、今後の事業計画に役立てています。



事業評価監視委員会の様子

積極的な情報公開

ステークホルダーとの対話

毎月の社長定例会見で情報発信をしています

当社グループの経営状況、建設・管理、関連事業等への取り組みに対する理解を深めていただくため、社長による記者会見を毎月開催し、情報発信に努めています。

また、投資家や金融機関の皆さまを対象に事業説明会を毎年開催し、経営層と直接対話いただく機会を設けています。



社長定例会見の様子（2019年11月29日）

メディアを通じた情報発信

現場等をマスコミ向けに積極的に公開しています

高速道路をご利用の皆さまの安全・安心を守る取り組み等をより身近に感じていただけるよう、作業現場等の公開を適宜行っています。

2019年度は、高速道路の休憩施設では初めてとなる曳家工法を用いた宮崎自動車道 山之口SA店舗建替工事現場や、各種訓練、雪氷対策作業の出陣式の様子等をマスコミ向けに公開しました。

また、高知高速道路事務所において、ノンストップで冬用タイヤを自動判別するシステムのデモンストレーションをマスコミ向けに公開し、実車を用いた試験走行や導入効果等についての説明を行いました。



山之口SA店舗建替工事のマスコミ公開の様子



高知高速道路事務所 冬用タイヤ自動判別システムのマスコミ公開の様子